



ヨコハマの国際事業の  
主な動きをお届けする

# YOKOHAMA INTERNATIONAL DIGEST

平成 29 年 7 月 20 日  
【発行】横浜市国際局政策総務課  
企画担当 045-671-4710  
ki-somu@city.yokohama.jp

## スコットランド企業・大学との ビジネス交流セミナーが開催されました

6月27日に開港記念会館で、「海洋都市横浜」の取組の一環として、「スコットランド企業・大学とのビジネス交流セミナー」が開催され、市内の企業や大学、研究機関等27者が参加しました。



スコットランド国際開発庁をはじめ、スコットランドに所在する海洋関連企業や大学の9者からプレゼンテーションがありました。交流会では、ビジネスと研究交流の可能性について意見交換が行われました。



## コートジボワールで「日アフリカ ビジネスウーマン交流セミナー」 フォローアップ活動を展開

横浜市は JICA と連携し、横浜の女性起業家との意見交換、ネットワークを行う研修事業「日アフリカビジネスウーマン交流セミ

ナー」で、アフリカ各国からビジネスウーマンと行政関係者を2013年から毎年受け入れていま



7月4日から6日にかけて、これまで横浜を訪問した西アフリカ諸国のビジネスウーマンや行政関係者がコートジボワールのアビジャンに集まり、現在のビジネスの状況や横浜での研修の成果、今後の課題について意見交換するフォローアップセミナー等が行われました。



横浜市は、女性の活躍促進や中小企業支援をテーマとするセミナーに参加し本市からのメッセージや取組・施策についてプレゼンテーションを行いました。

## サンディエゴ市との姉妹都市提携に 尽力した村岡三郎の名前を冠する 小学校がアメリカで開校

横浜とサンディエゴの姉妹都市提携や日米の友好親善に貢献した横浜出身の村岡三郎氏に因んだ「サブロウ・ムラオカ小学校」がアメリカ・チュラビスタ市（サンディエゴの隣市）に開校しました。



横浜市からサンディエゴ市に寄贈した雪見灯籠の様子

第二次世界大戦中の厳しい状況下においても、横浜とサンディエゴのみならずアメリカと日本の交流に多大な貢献をされました。1957年に村岡氏の提案により、横浜からサンディエゴに雪見灯籠を寄贈したことをきっかけとして両市の姉妹都市提携が始まりました。

サンディエゴとの姉妹都市提携60周年と開校を記念し、横浜市からお祝いと感謝のメッセージを送りました。